

-----6月17日-----

※ 今週のアウトルック (6/17~6/21)

先週は月曜日こそ、円安方向に動きましたが、あとは円高に拍車がかかってしまったようでした。

今週もリスクオフムードが強い中、政府の経済対策も終了時期を示唆するものが、多くなってきているように思います。

反転するキッカケとして、何か期待できるものも少ないように思います。

ドル円は、94円付近まで下落して週末を迎えています。

自律反発として、ある程度持ち直す場面もあるかもしれませんが、テクニカル的には、93円、あるいは90円程度までは下落する可能性が高いように思います。

その後、何かの反発のキッカケがつかめれば、一時的にせよ円安が進行するかもしれない。

ドル円の予想レンジは90円から96円です。

ユーロは、ユーロドルのドル売りの流れが強くなってきています。

1.34付近のレジスタンスを抜ければ、再び1.36以上の高値を目指す可能性が、高くなるように思います。

一方、ユーロ円は、ドル円がある程度安定すれば、120円から125円の間を底値として、再び上昇する可能性が高くなるように思います。

ユーロ円の予想レンジは120円から130円です。

ポンドは、ポンドドルが1.58付近のレジスタンスをぬ抜けられるかどうかによって、今後の展開が大きく変わるように思います。

抜けられなかった場合ポンド円は、140円付近までの下落の可能性も、出てくるように思います。

ポンド円の予想レンジは141円から151円です。

今週はもう一段円高が進む可能性が、少し高いように思いますが、
一時的な乱高下には注意する必要があるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。